ウ　二の搬送波のチャネル間隔が五MHzと一五MHzの組合せ又は一〇MHzと一〇MHzの組合せのとき。

基準感度より一四デシベル高い希望波に対し、希望波の周波数から（±）一二・五MHz離れた周波数において、二の搬送波の合計受信電力より二五・五デシベル高い帯域幅が五MHzの変調された妨害波を加えた場合においてスループットがその最大値の九五％以上

エ　二の搬送波のチャネル間隔が五MHzと二〇MHzの組合せ又は一〇MHzと一五MHzの組合せのとき。

基準感度より一四デシベル高い希望波に対し、希望波の周波数から（±）一五MHz離れた周波数において、二の搬送波の合計受信電力より二二・五デシベル高い帯域幅が五MHzの変調された妨害波を加えた場合においてスループットがその最大値の九五％以上

オ　二の搬送波のチャネル間隔が一〇MHzと二〇MHzの組合せ又は一五MHzと一五MHzの組合せのとき。

基準感度より一四デシベル高い希望波に対し、希望波の周波数から（±）一七・五MHz離れた周波数において、二の搬送波の合計受信電力より二二・五デシベル高い帯域幅が五MHzの変調された妨害波を加えた場合においてスループットがその最大値の九五％以上

カ　二の搬送波のチャネル間隔が一五MHzと二〇MHzの組合せのとき。

基準感度より一四デシベル高い希望波に対し、希望波の周波数から（±）二〇MHz離れた周波数において、二の搬送波の合計受信電力より二二・五デシベル高い帯域幅が五MHzの変調された妨害波を加えた場合においてスループットがその最大値の九五％以上

キ　二の搬送波のチャネル間隔が二〇MHzと二〇MHzの組合せのとき。

基準感度より一四デシベル高い希望波に対し、希望波の周波数から（±）二二・五MHz離れた周波数において、二の搬送波の合計受信電力より二二・五デシベル高い帯域幅が五MHzの変調された妨害波を加えた場合においてスループットがその最大値の九五％以上

(2)　二の搬送波の周波数がともに三・四GHz以上三・六GHz以下で二の搬送波が隣接しない場合

各搬送波におけるこの表の値を満たすこと。

(3)　(1)及び(2)に掲げるもの以外

各搬送波におけるこの表の基準感度の値に〇・五デシベルを加えた値を満たすこと。

4　二の搬送波を同時に受信する受信装置にあつては、二の搬送波を同時に受信している状態において、次に掲げる許容値を満たすこと。

(1)　二の搬送波の周波数がともに三・四GHz以上三・六GHz以下で二の搬送波が隣接する場合

ア　二の搬送波のチャネル間隔が五MHzと五MHzの組合せのとき。

基準感度より九デシベル高い希望波に対し、希望波の周波数から（±）一二・五MHz及び（±）二五MHz（複号同順とする。）離れた周波数において、それぞれ（－）四六デシベル（一ミリワットを〇デシベルとする。）の変調のない妨害波及び帯域幅が五MHzの変調された妨害波を同時に加えた場合においてスループットがその最大値の九五％以上

イ　二の搬送波のチャネル間隔が五MHzと一〇MHzの組合せのとき。

基準感度より九デシベル高い希望波に対し、希望波の周波数から（±）一五MHz及び（±）三〇MHz（複号同順とする。）離れた周波数において、それぞれ（－）四六デシベル（一ミリワットを〇デシベルとする。）の変調のない妨害波及び帯域幅が五MHzの変調された妨害波を同時に加えた場合においてスループットがその最大値の九五％以上

ウ　二の搬送波のチャネル間隔が五MHzと一五MHzの組合せ又は一〇MHzと一〇MHzの組合せのとき。

基準感度より九デシベル高い希望波に対し、希望波の周波数から（±）一七・五MHz及び（±）三五MHz（複号同順とする。）離れた周波数において、それぞれ（－）四六デシベル（一ミリワットを〇デシベルとする。）の変調のない妨害波及び帯域幅が五MHzの変調された妨害波を同時に加えた場合においてスループットがその最大値の九五％以上

エ　二の搬送波のチャネル間隔が五MHzと二〇MHzの組合せ又は一〇MHzと一五MHzの組合せのとき。

基準感度より一二デシベル高い希望波に対し、希望波の周波数から（±）二〇MHz及び（±）四〇MHz（複号同順とする。）離れた周波数において、それぞれ（－）四六デシベル（一ミリワットを〇デシベルとする。）の変調のない妨害波及び帯域幅が五MHzの変調された妨害波を同時に加えた場合においてスループットがその最大値の九五％以上

オ　二の搬送波のチャネル間隔が五MHzと二五MHzの組合せ又は一五MHzと二〇MHzの組合せのとき。

基準感度より一二デシベル高い希望波に対し、希望波の周波数から（±）二二・五MHz及び（±）四五MHz（複号同順とする。）離れた周波数において、それぞれ（－）四六デシベル（一ミリワットを〇デシベルとする。）の変調のない妨害波及び帯域幅が五MHzの変調された妨害波を同時に加えた場合においてスループットがその最大値の九五％以上